

カマスサワラ

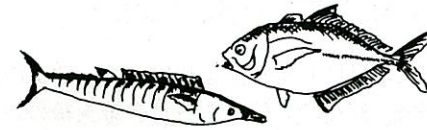
分類：スズキ目 サバ亜目 サバ科
 学名：*Acanthocybium solandri*
 英名：Wahoo

全世界の熱帯から温帯にかけての表層近くに生息するが群棲はしない。外洋性でマグロ延縄の外道として漁獲される。体側の横縞は死後に濃くなり、若魚では特に著しい。肉質は大味で味噌・粕漬として加工賞味される。トロリングの対象魚としてその引込みが頗る強く、スポーツフィッシングの醍醐味を満喫することが出来る。

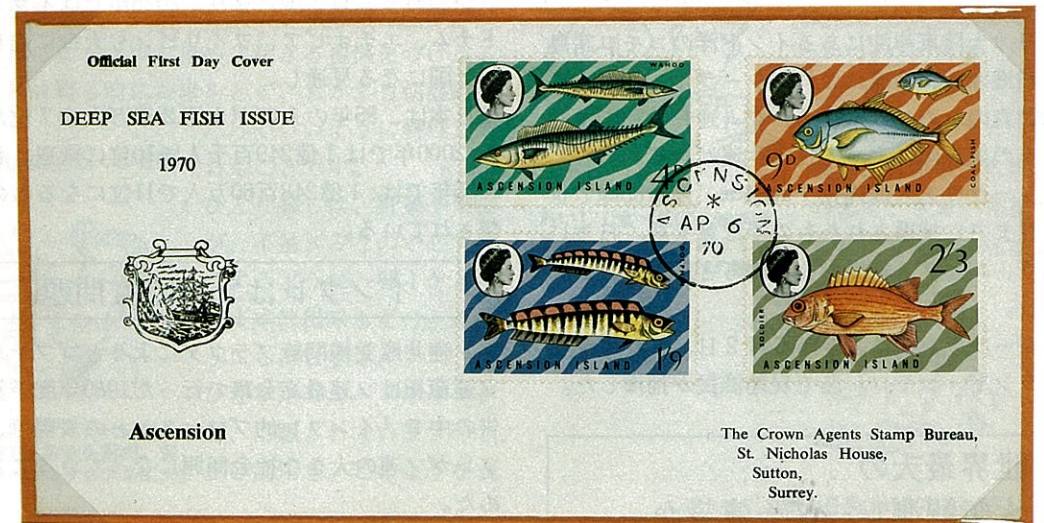
ヨコシマサハラ *Scomberomorus commerson* はカマスサワラと同海域に分布し、体側の横縞はやや不規則で、肉は白く美味である。共に体長は1.5m～2mに達する。



ヨコシマサワラ



カマスサワラ



The Crown Agents Stamp Bureau,
 St. Nicholas House,
 Sutton,
 Surrey.

40 カマスサワラ
 スズキ目サバ亜目サバ科
Acanthocybium solandri
wahoo

19 シイラ幼魚
 スズキ目アジ亜目シイラ科
Coryphaena hippurus
Dolphin cr Dorado

90 クロガメアジ
 スズキ目アジ亜目アジ科
Caranx melanogygus

23 アオスジエビス
 キンメダイ目イトウダイ科
Adioryx tieri
Soldier fish